

随意契約理由書

件名	西部市場解体処理設備整備業務
契約の相手方	花木工業株式会社
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項2号
<p>随意契約の理由</p> <p>本業務は、西部市場の基幹設備である大小動物解体処理設備について、老朽化に伴う整備並びに予備補修部品等の納品を行うものである。</p> <p>当該設備の製造及び施工を行ったのは六星工業(株)であるが、同社は当該設備にかかる一切の業務を花木工業(株)に移管し、平成18年3月に撤退している。</p> <p>花木工業(株)は当市場建設時の各設備等についての図面及び設計施工管理のノウハウを六星工業(株)より引き継いでおり、当市場の設備制御システム及び現場事情を熟知していることより、同社でなければ施設全体の機能・性能を担保したうえでの整備をすることができない。</p> <p>万が一故障や不具合が発生した場合の設備稼働停止は、生産者・解体業者等各方面や生鮮食品の鮮度にも多大な影響を及ぼす。そのため老朽化した機器を整備することで不具合を未然に防止し、故障発生時には予備補修部品を用いて稼働停止を短時間で復旧することができる。</p> <p>整備後の再稼働時における停止を回避しつつ、かつ緊急時にはシステム全体に対して責任をもって即時対応が可能なのは機器のノウハウを製造メーカーより引き継いだ同社でなければ、履行することができない。さらに、同社は西部市場の解体処理設備について、保守管理業務契約を締結し、各種設備の整備も行っているが、他社の製品が混在すれば同社による整備が困難となるほか、当該設備は整備後すぐに運用再開されるため、他社製品では習熟期間が確保できない。</p> <p>以上のことから、上記業者との随意契約を締結する。</p>	
担当部署 (問合せ先)	西部市場 (電話番号 078-671-1593)